

鹿児島県

読書バリアフリー計画

鹿児島県版が
できました！

令和6年度から
令和9年度まで
対象

本を読むのに、このような困りごとはありませんか？

文字でなく、音声で
楽しめたらいいな。

もっとやさしい言葉で
書かれていたらいいな。

文字が大きかったら
いいな。

外国語の本が
あるといいな。

点字の本は、
ないのかな。

案内表示が、もっとわかり
やすかったらいいのにな。

わかりやすい言葉で書かれている本は、「LL
ブック」と言います。他にも、さわる絵本や布
の絵本など、さわって楽しめる本もあります。

公立図書館には、文字
の大きな大活字本もあり
ます。

「音声デージー」、
「マルチメディア
デージー」など、音声で楽しめ
る書籍が、鹿児島県視聴覚障
害者情報センター、県立図書館、県立
奄美図書館などにあります。

公立図書館には、外国
語の本もあります。

点字の本は、主に鹿児島県視聴覚
障害者情報センターにあります。
公立図書館では、他の図書館から
取り寄せることができます。

誰が見ても分かるように、ピクト
グラム（絵文字や絵を使った図表
を用いて情報や案内などを示す記号）
等を活用した掲示に努めます。
他にも、スロープや筆談ボード等、
多様な障害にも対応できるよう努め
ます。

読書バリアフリー法とは？

（視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律）

障害の有無にかかわらず全ての国民が等し
く読書を通じて、文字・活字文化の恩恵を
受けることができる社会の実現に貢献するこ
とを目的としています。



鹿児島県

このリーフレット及び計画は、鹿児島県の
HPからダウンロードすることができます。
HPもぜひ、ご覧ください。

【お問合せ】

鹿児島県社会教育課生涯学習係
TEL 099-286-5336
Eメール e-shougai@pref.kagoshima.lg.jp

